

伯耆の国 基本理念
「個々の生活観を尊重し、
豊かな心と安心・信頼の
地域づくりを目指して」

けやき



さくら保育園の年長さんがお茶をたてて、
ひな祭りを祝いました。
今ではピカピカの1年生です。
保育園にまた、あそびに来てね。



令和二年度 社会福祉法人伯耆の国の始動に向けて

社会福祉法人伯耆の国

理事長 山野 良夫

本年度の法人サービスの始動に向け、法人を代表し一言ご挨拶申し上げます。先ず、法人設立以来今日まで、伯耆の国各種サービスに絶大なるご理解・ご支援を賜り、役員一同厚くお礼申し上げます。

さて、本年度は世界的に拡大している新型コロナウイルス感染症予防のため、施設はもとより在宅サービス・保育園等のご利用者・ご家族の皆様にも多大なご迷惑・ご不自由をおかけしていることを誠に申し訳なく思っております。関係各位のご理解・ご協力により、感染の事例が発生していないことに安心と同時に、今後も感染防止に向け徹底した予防を心がけてまいりたく、職員はもとより各位にもこれまで以上のご協力をお願い申し上げます。

伯耆の国のサービスは、法人設立以来介護保険サービス及び保育園の運営を中心にその充実に努めて参りましたが、社会福祉法人改革の一環として、地域共生社会実現拠点（いくらの郷）の運営に取り組み、この間十名の通所者を受け入れ、八名の卒業生を送り出しました。取り組みが始まって時間の経過も短く、大きな成果までには至っていませんが、少なくとも自宅でのひきこもりから社会参加・就労に繋がった意義は、極めて大なるものがあると高い評価を得ています。

また、併せて、町内社会福祉法人（南部町社会福祉協議会・社会福祉法人祥和会）が連携を図った取り組みとしても、その意義は大きく、先進的なものであると考えられます。

伯耆の国は、法人連携の中で地域包括ケアシステムの構築を目指し、地域の社会福祉法人として何が求められており、何ができるか？このことを常に念頭に置き、皆が住みよい地域づくりにまい進してまいりたいと考えております。

伯耆の国では、これまでの介護保険サービスや保育園運営を中心に、これらのサービスの充実と、これから益々強く求められていく地域貢献という、社会福祉法人としての存在意義を常に自問自答しながら、地域社会に必要な各種事業を検討してまいります。

今年度は、新型コロナウイルス感染というリスクを抱えながらの事業展開が求められますが、住民の皆様におかれましては、伯耆の国の提供する各種サービスへの絶大なご指示・ご支援をお願いし、年度初めのご挨拶といたします。

デイサービスゆうらく ～春を感じるドライブ～

天気の良い日、ドライブに行きました。外を歩くことはできませんでしたが、車窓から花を眺めたり、景色を楽しみました。



思いよ
届け!!

会えない家族へ 絵手紙を出しました。



「私は元気です。また、書きますので待っててね。」



厨房がリニューアルしました

4月より新厨房から食事を提供していま

す。これまで以上に、新しい調理機器や保管
できるスペースが増えました。ご利用され
る方の好みや栄養状態に合わせた食事を提
供しやすくなりました。

調理機器を使った研修を繰り返し、ご利用
される方に喜んでいただけるように、味
付け・かたさ・ボリュームなど話し合いな
がら食事づくりをしています。

「おいしく・楽しく・安全に」を目標に、
ゆづらぐの食事が「食べる楽しみ」となる
よう、ご利用される方の好みの把握、献立
づくり、食材の選定、調理方法の検討を調
理スタッフ、栄養士力を合わせて頑張っ
ています。



2020年採用 伯耆の国新人職員紹介



グループホームおちあい
大塚 萌美

グループホームで働くことになりました。これから一つ一つ仕事を覚え、入居者様に安心していただけるように、笑顔で頑張ります。よろしくをお願いします。



グループホームおちあい
阿部 裕子

今春からグループホームで看護師として働くことになりました。元気と体力には自信があります。皆様安心して生活していただけるように健康面に配慮し、サポートしていきます。よろしくをお願いします。



訪問介護
青戸 令子

専門学校の実習生として、こちらの施設で学ばせていただいたことがご縁で、入社を希望し採用をいただき感謝です。介護職は初めてなので皆様からの助言をしっかりと受け止め頑張ります。



特養ゆうらく
松本 海虎

藤ユニットに配属になりました。松本海虎です。私は、陸上をやっている体力とパワーには自信があります。これから、入居者さんの話をじっくり聞き、笑顔で好かれる介護士になりたいです。仕事も早く覚えて、先輩方の指導の下、頑張っていきたいです。



特養ゆうらく
吉村 茜

私の目標は入居者の方を笑顔にすることのできる介護福祉士になることです。まだ分からないことが沢山ありますが、伯耆の国ゆうらくの仕事を通して介護福祉士としてはもちろんのこと、社会人としても成長できるよう頑張ります。



特養ゆうらく
池本 彩夏

この度桜ユニットの一員となりました。池本彩夏と申します。新社会人として不安な毎日ですが自覚と責任感を持ち、1日も早く戦力になるよう日々努力してまいります。よろしくをお願いします。



いくらの郷
牧田 知穂美

はじめまして、4月1日より「いくらの郷」の職員となりました。牧田知穂美です。まだまだ分からないことだらけで周りの方々には迷惑をかけると思いますが、笑顔を忘れず頑張りたいと思います。宜しくお願いいたします。



つくし保育園
山中 康平

今年度よりつくし保育園で働かせていただいています。子どもたちと沢山遊び、楽しく過ごしていきたいと思っております。至らぬことも多いと思いますが、精一杯頑張ります。よろしくをお願いいたします。



栄養科
足立 小百合

少しでも早く仕事を覚えて安全でおいしい食事を提供できるように日々頑張りたいと思います。

編集後記
新聞・テレビニュースはどれもコロナウイルス関連の記事ばかりが目立っています。ついに鳥取県も感染者が報告されました。いつ収束するか分からないウィルスとの戦いを、前向きにとらえることにしました。自宅での過ごし方を工夫してみることに。庭の草取りに精を出す、溜まった片付けをする、いつもは目を瞑っているところの掃除をする、等々出来ることを楽しみながらすることです。先日片付けをしていたら、見当たらなくなっていたものを見つけました。思わぬところにお宝が眠っているかもしれません。是非、この機会に自宅での過ごし方を見直す機会にしてみてください。



ゆうらく写真部第1弾
ゆうらくに入居しておられるHさんの若い頃からの趣味はカメラ。散歩をしながら、撮りたいものを探しています。

